

学習課題(小学校1年生)

【さんすう】 ※は べんきょうするときの せんせいからの アドバイスです。

<学習内容>

◆「ひき算」 （きょうかしよ 121～127 ページ）

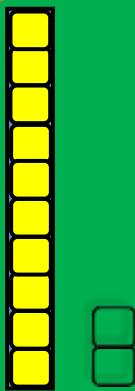
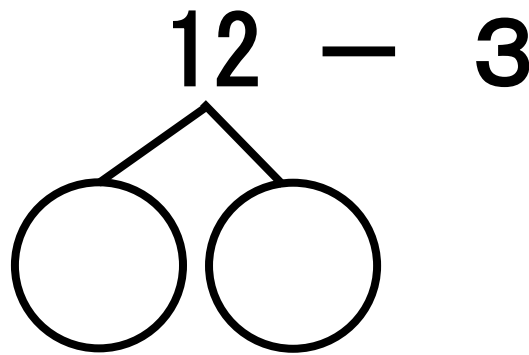
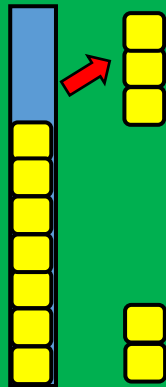
2

どんぐりごまが 12こ ありました。3こ おともだちにあげました。 のこりは なんこに なりましたか。

しき

※ばめんにあわせて
さんすうブロックを
おいてみよう。

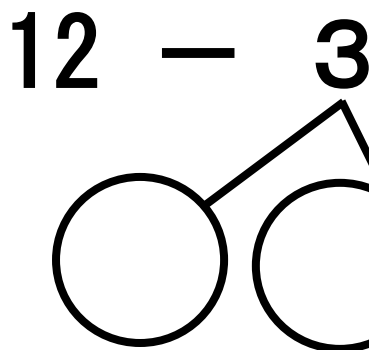
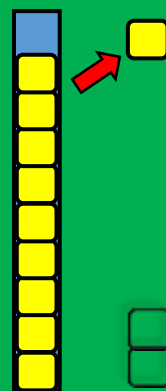
10の
まとまりから
3をとると…。



12 から
2をとると
10になります。



つぎに、10のまとまりから
1をとると…。



ふたり

2人は どんな かんがえかたを しているかな？
ブロックを うごかしながら せつめいを してみましよう。

こたえ

3を 10と2 の どちらから さきに
ひいても こたえは おなじになるね。

たての かずから よこの かずを ひいて
だした こたえを ひょうに かいてみよう。

たて \ よこ	6	7	8	9
12	6			
13				
14				

うえの ひょうを みて きがついたことを かいてみよう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆ひきざん（教科書 121～127 ページ）

- ・ブロックや図、言葉などで計算の仕方を表現することが大切になります。説明することに慣れてきたら、頭に思い浮かべて答えを導けるよう教科書の問題などを活用しながら計算練習を重ねるのが効果的です。また、下記ホームページにある、ひき算カードを活用しながら計算練習をするとゲーム感覚で楽しく学ぶこともできます。



※教育出版「まなびリンク」1年生 13 ひきざん

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/sansu/1.html>